

中谷雄二講演録

『集団的自衛権行使容認に反対し 秘密保護法とどう闘うか』

発行：秘密保全法に反対する愛知の会

B5 版 32 ページ 定価 100 円+送料 2014 年 11 月 9 日発行

秘密保護法、2014 年 12 月 10 日施行強行！！

安倍内閣の真の狙いはなにか？

2014 年 6 月 6 日愛知大学車道校舎コンベンションホールで行われた、秘密保全法に反対する愛知の会共同代表の中谷雄二弁護士講演を完全採録。

自衛隊イラク派兵差し止め訴訟の弁護団の経験を踏まえ、安倍内閣が巧妙に推し進めようとする「死の商人国家」化にどう立ち向かえばよいのか、全国民必読の書。

はじめに

I 現在の情勢

§ 1 秘密保護法制から集団的自衛権行使容認へ -安倍内閣の狙いと現段階-

§ 2 安倍内閣の国家安全保障政策

国家安全保障戦略の策定（専守防衛から積極的平和主義）

防衛計画大綱 -動的防衛力から総合起動防衛力構想-

§ 3 安倍内閣はどんな国をめざしているのか -自民党改憲草案

§ 4 当面の目標を明記した国家安全基本法 -どこまで来ているか

II 集団的自衛権行使容認とはどのような問題か？

III 秘密保護法は何をもたらすか

主権者国民への影響

社会の変質

職場の変質

IV 憲法破壊・独裁国家化への戦略としてのマスコミ対策

V 状況を変え憲法破壊を阻止し、反国民的な政治を許さないために

付 レジューメ（2014 年 6 月 6 日）

FAX 052-953-8050 かメール no_himitsu@yahoo.co.jp にてお申し込みください。

冊子『集団的自衛権行使容認に反対し秘密保護法とどう闘うか』を申し込みます。

氏名 _____

郵便番号 _____

住所 _____

冊数 _____ 冊